

## 福祉推進校の取り組み

### 〈児童・生徒の「福祉」の実践〉

社協では、市内すべての幼稚園・小学校・中学校・高等学校を「福祉推進校」として指定を行い、各学校ごとに「福祉」について学び・考え・実践する取り組みを進めていただいています。

#### 幼稚園



人間形成の基礎を養う時期、家庭・幼稚園・地域社会のかかわりあいを深め、自主性・協調性・思いやりの心を育てます。

#### 小学校



様々な社会の実態を知り、積極的に参加して体験的に学び、主体的に参加していく力を育てます。

#### 中学校

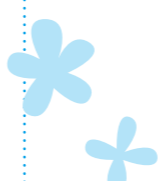


小学校時代に学んだ福祉教育を基に、その年齢に応じた知識・体力・行動力を加えながら学習・実践し、自ら福祉活動を実践していく意欲を身につけます。

#### 高等学校



中学校での福祉教育の成果をさらに充実、発展させ福祉社会の形成者の資質を育成します。



## つながる・ひろがる ボランティア団体紹介コーナー

### 中津川更生保護女性会

(会員数141人)

市内13地区(中津・苗木・坂本・落合・阿木・神坂・山口・坂下・川上・加子母・付知・福岡・蛭川)でそれぞれ地域の方と一緒に福祉施設の清掃やイベントの手伝い、ぞうきん作り、おやつ作り、高齢者とのふれあい、昼食作り、あいさつ運動、託児、配食サービス、花壇づくりと手入れ、子どもたちとお菓子作りや五平餅作りなどありとあらゆる活動の中で「更生保護の心を広め、次代を担う青少年の健全な育成に努めるとともにあたたかな人間愛をもって明るい社会づくりのために行動します」(女性会綱領の一部)を目標に頑張っております。



▲子どもたちとの食事交流の様子。

### 蛭川日赤奉仕団

(会員数52人)

蛭川日赤奉仕団では、毎月一人暮らしの方、老人世帯の方に手作り弁当の配布や訪問活動、蛭川福祉センターやすらぎ荘の草刈り、掃除、障子張りをはじめとした近隣地域の福祉施設(恵翔苑、ニッ森、グループホームそよかぜ)での活動を行っています。

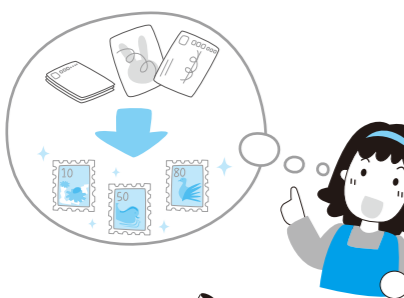
また、蛭川24時間マラソン「ジョグ24」、蛭川まいか祭といった地域行事に参加したり、災害に関する活動として、炊き出し訓練や非常食試食などを行い防災への啓発にも努めています。

一人一人が少しでもお役に立ちたいという情熱と意欲を持ち続け、仲間を大切にしながら一生懸命みんなで力をあわせて楽しく明るく活動を行うことで、いろいろな学びと感謝とよろこびの気持ちが生まれます。



▲地域の高齢者の方へ手作り弁当をお届けします。

### ①書き損じはがきなどの収集ボランティア活動



自宅や学校、会社などで集めていただいた「書き損じはがき」や「未使用はがき」は、郵便局で手数料を差し引き、切手やはがきに換えて各種福祉サービスに活用させていただきます。また、図書券・ピール券・未使用テレホンカードなどは、換金して寄付金として活用させていただきます。

### ②アルミ缶・牛乳パックの収集ボランティア活動

社協が運営を行う心身障害者小規模作業所では、地域の障がいを持った方の仕事の1つとしてのアルミ缶・牛乳パックの収集販売作業を行っています。家庭で不用となったアルミ缶・牛乳パックをきれいに洗って乾かしたものをもち寄りください。こうした活動は、地域の障がいを持った方への間接的な支援につながります。



▲アルミ缶の収集販売にご協力をお願いします!!

## ボランティアかわら版

平成20年4月～

できることから始めてみよう！気軽にできる収集ボランティア活動

ボランティア募集や福祉イベント、助成金などに関する情報交換ができるページです。

▼地域の施設をユニバーサルデザインの視点で調査し発表(付知北小学校)



▼東児童館クリスマス会の準備と当日のボランティアに参加し、児童と交流(中津高校)



◀神坂・馬籠地域老人クラブのみなさんとの小正月飾りづくり(神坂幼稚園)



▼市内施設を訪問し、利用者さんとの交流を通してボランティア活動体験(落合中学校)



▼地域の高齢者の方々の指導で、昔からの手作り玩具作りで交流(阿木小学校)



▼校内で集めたアルミ缶を換金し、特別養護老人ホーム広済寮へ寄付しました(第二中学校)

